

事前公開 課題3

指示板の位置、配達エリアの位置、ワークの位置、指示板による配達経路表は変更しない。

競技説明時、ワークの配色を提示する。

パフォーマンスごとに指示板を提示する。

説明

下記の動作をするプログラムを作成しなさい。

指示板を読み取り、アリーナ内に置かれたワークを配達エリアに搬送しなさい。所定のワークを配達エリアへ移動した後、ゴールエリアへ移動しなさい。

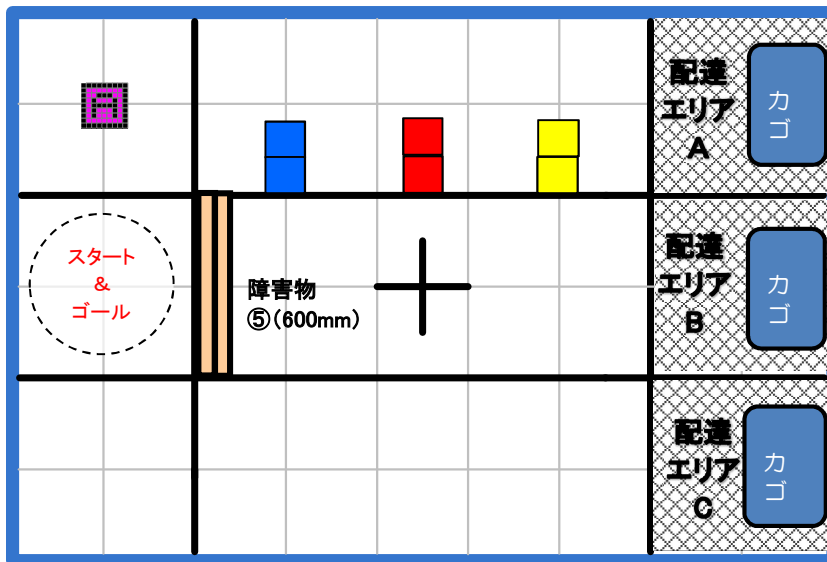
【例】指示板 文字:A 色:マゼンダ

スタート → 配達エリアAに赤ワーク2個を配達 → 配達エリアBに青ワーク2個を配達 → 配達エリアCに黄ワーク2個を配達 → ゴール

- ・配達エリアにおいて、ワークをカゴに入れると加点される。
- ・配達エリアにおいて、ワークの一部が出ている場合、オンラインの場合は得点にならない。
- ・スタート&ゴールエリア、配達エリアに指示のないワークがある場合は減点される。

課題のルール

- ① パフォーマンス時にスタートエリアから走行できるのは3回までとする。
- ② 最大3回の走行で、一番得点の高い走行をこの課題の評価とする。
- ③ 走行時間は評価しない。
- ④ スタート&ゴールエリア内でのロボットの向きは自由とする。
- ⑤ ワークの配色位置はランダムとなる。



アリーナ(1マス300mm×300mm)

- ※ 障害物は、ルールブック「6. 競技に使用される材料、ワークの仕様」で指示されている番号で表している。()の中の数字は、障害物の長さを示している。
- ※ 図内の点線、300mm×300mmのマス、文字、網掛けは実際のアリーナには描かれていない。
- ※ ワークやカゴは実寸よりも大きく描いている。
- ※ ワーク同士は接触して床に配置する。カゴは壁に接触させて配置する。

指示板による配達経路表

指示板	経路						
	スタート →	配達エリアA	→	配達エリアB	→	配達エリアC	→ ゴール
A		赤ワーク × 2個		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個	
B		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個		赤ワーク × 2個	
C	黄ワーク × 2個	赤ワーク × 2個	青ワーク × 2個				

指示板	経路						
	スタート →	配達エリアC	→	配達エリアA	→	配達エリアB	→ ゴール
A		赤ワーク × 2個		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個	
B		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個		赤ワーク × 2個	
C	黄ワーク × 2個	赤ワーク × 2個	青ワーク × 2個				

指示板	経路						
	スタート →	配達エリアB	→	配達エリアC	→	配達エリアA	→ ゴール
A		赤ワーク × 2個		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個	
B		青ワーク × 2個		黄ワーク × 2個		赤ワーク × 2個	
C	黄ワーク × 2個	赤ワーク × 2個	青ワーク × 2個				